

大災害後のまちの 復興実現課題について、 話し合いました。

足立区都市復興シミュレーション

第4回を実施しました

足立区職員が作成した「復興目標(案)・方針(案)」等を区民の皆様
に提案しました。

詳しくは裏面へ

〈対象地区〉



【出典：国土地理院ウェブサイト】

5回の
ワークショップで
このまちの都市復興
を考えます

次回
最終回!!

都市復興シミュレーション全5回の実施を通じて地域としての復興目標・復興方針を作成します。

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	復興目標・復興方針の作成
2023年 (8/26[土])	(9/24[日])	(10/14[土])	2024年 (1/20[土])	(2/17[土])	
事前復興と地域協働の 重要性を学ぶ	地域の災害リスクと 復興のプロセス	“仮想まちあるき”を 通じて地域を再確認。 まちの将来像を考える	復興目標・復興方針・ 復興計画について考える	復興目標・復興方針 をまとめる	
					
【講義】 都市復興について 事前に取り組む 意義	地域の災害リスクを 学び、ワークショップ 形式で住まいの復興を 考える	区職員も参加し、地 図を見ながら地域の 資源や課題（危険箇 所）を共有	区職員が作成した 復興目標（案）、 方針（案）、計画 （案）について区 職員と意見交換	区職員と意見交 換を行い、復興 目標・復興方針 をとりまとめ	

1/20 第4回 足立区都市復興 シミュレーション から見えてきたこと

大災害後の大規模な改造型まちづくりを想定して **2つの復興案**を提案し、意見交換を行いました。

実際に大災害が起こった時には、被害の発生状況に応じた「復興目標・方針・計画（案）」を区民の皆様の合意形成の下に作成します。今回は、仮の被害想定を元に大災害時に迅速な復興のベースとなる復興案を作成しました。

A案：高規格堤防整備を前提とする案



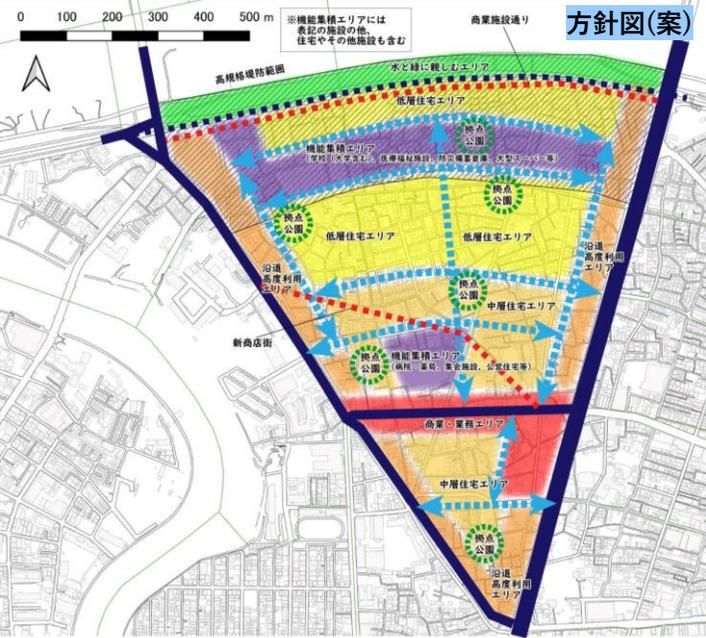
目標(案)

高規格堤防と築く、安心して住み続けられるまち「千住」へ
~にぎわいの創出・文化の継承・未曾有の大災害に打ち克つまちづくり~

コンセプト

文化とにぎわいが溢れる
交流のまちづくり

高規格堤防を軸とした災害に強く、
開放的で景観に富んだまちづくり



B案：通常の堤防整備を前提とする案



目標(案)

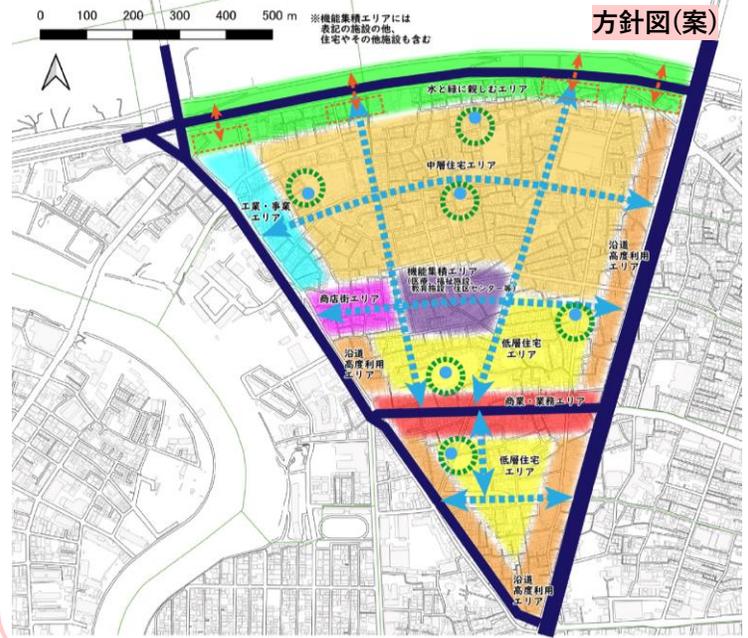
つながり・歴史を大切に、災害に負けないうおいのあるまち

コンセプト

災害に強い
安心・安全のまち

みどり豊かな
うおいのあるまち

人々が
住みやすいまち



このまちの「復興目標(案)・方針(案)」の実現に向けた参加者のご意見は…

目標やコンセプトについては、1つにまとめてもいいのでは。

各地区の他、地域の中心にも大きな公園を配置しては。

このようになったらステキ！

防災上の重要性や、地域のコミュニティにも配慮した道路のありかたは。

水害を考えると、高規格堤防整備と建物の高層化をどう取り入れるのか。

次回(2/17(土)予定)が最終回となります
参加者の意見を反映した「復興目標・方針(案)」をとりまとめます

次回開催について

ご見学をご希望される方は、担当までお問合せください。

お問い合わせ

足立区都市建設部都市建設課 上野・渡邊

TEL 03-3880-5280

メール tosikeikaku@city.adachi.tokyo.jp